

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	おおたかの森こども図書館資料充実事業			会計	款	項目	大専	小専
				01	10	05	07	05
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	図書・博物館			
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	小栗 信一郎			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	乳幼児及び保護者	意図	乳幼児が、いつでも、どこでも、いろいろな絵本を楽しめるように、また子育てに関わる人が絵本についての生きた知識を身につけ、これからの子育てに役立つようにする。
事業内容	「流山市子どもの読書活動推進計画」のブックスタート関連事業として、図書館司書が選定した、乳幼児向け絵本のブックセットを、「おおたかの森こども図書館」から市内保育所（園）・幼稚園などの子育て関連施設に設置する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成29年施行の「流山市子どもの読書活動推進計画」を推進するため、「おおたかの森こども図書館」から、乳幼児向けおすすめブックセット66冊を1セットとして、市内の保育所（園）34か所に設置した。平成30年度においては、私立保育園29か所（ブックセット66冊を1セット）・幼児教育支援センター附属幼稚園1か所（ブックセット53冊を1セット）として設置した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	図書購入費（ブックセット分）		1,993,225	2,164,835	円	↑↑↑	
②	図書購入冊数（ブックセット分）		2,244	1,967	冊	→→		
③	図書館全館（7館）の児童書（絵本）の貸出数		154,309	165,251	冊	↑↑↑		
④	図書館全館（7館）の乳幼児（6歳まで）の利用者数		12,544	9,520	人	↑↑↑	平成30年度から個人利用者数とした。	
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 今年度は市立保育園29か所（1セット66冊）1,914冊と幼児教育支援センター附属幼稚園1か所（1セット53冊）53冊、合計30か所に1,967冊を設置した。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			2,348,430	2,946,070				
事業費(b)(円)			1,994,000	2,165,000				
うち一般財源			1,994,000	2,165,000				
職員給与費(c)(円)			354,430	781,070				
人役・職員(人)			0.04	0.06				
人役・再任用(人)				0.10				
人役・臨職(人)			0.05	0.10				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	幼稚園用（幼児用ブックセット53冊）のブックセットの選書を行う。	③取組における課題(Check)	「流山市子どもの読書活動推進計画」に基づく事業の継続的推進。
②H30に実施した取組(Do)	昨年度より引き続き保育園29か所・幼児教育支援センター附属幼稚園1か所合計30か所に設置した。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	ブックスタート関連事業として市内の保育所（園）・幼稚園・児童館等子育て関連施設にブックセットを継続的に設置し、読書活動の推進を図る。